

麻薬小売業者の届(年間届)の記載上の注意

- 「品名」欄は、略名を使用せず、原末から倍散、倍液を調製したときは、剤型・規格別に記入してください。
- 「単位」欄は、末・散...g 注射液...A 錠剤...T 坐剤...個 液...mL 加^o埒...c p 貼付剤...枚 分包...包としてください。
- 「備考」欄は、次のように記載してください。
 (イ)「麻薬廃棄届」により廃棄した麻薬の数量及び届出年月日
 (ロ)麻薬事故届出の数量
 (ハ)その他(帳簿訂正により処理した数量など)
- 年間届については、「提出用」をコピーして「控」として保管してください。
- 届出期間中に麻薬を所有していなかった場合も「所有なし」と記載して届け出てください。
- 記載欄が足りない場合は、あらかじめ、用紙をコピーしてご使用ください。
- 以前に提出した年間届に誤りを発見した場合は、訂正する必要がありますので、年間届訂正願により届け出てください。
- 提出は毎年10月1日からです。それ以前の提出はお受けできませんのでご注意ください。

年間届の記載例

区分 品名	単位	年10月1日 現在麻薬所有数量	年10月1日から 年 9月30日までの譲受及び譲渡麻薬		年9月30日 現在麻薬所有数量	備考
			譲受麻薬数量	譲渡麻薬数量		
塩酸モルヒネ末	g	2.0	0	0	0	(イ) 2g 廃棄 R4.10.30
塩酸モルヒネ注射液10mg	A	1	10	7	3	(ロ) 1A 破損
リン酸コデイン末	g	5.0	50.0	30.0	25.0	10%散に予製
10%リン酸コデイン酸	g	10.0	300.0	290.0	20.0	原末から予製
アヘンチンキ	mL	7.0	50.0	47.5	7.5	(ハ) -2mL 帳簿訂正
MSコンチン錠10mg	T	220	400	517	103	
アンパック坐剤10mg	個	20	100 (20)	50 (10)	70	

麻薬小売業者間譲渡の許可のある麻薬小売業者は、品名ごとに許可業者間での譲渡、譲受の数量の合計数を内数として括弧書きで下に併記してください